

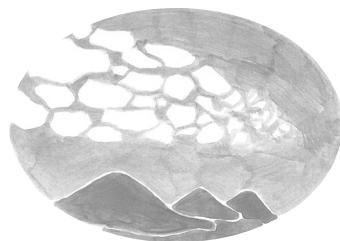


おんせい
音声はこちら

あき
秋の雲

ちぎれちぎれて なくなりぬ

ないどうめいせつ
内藤鳴雪



ひるめし
昼飯を

ぶらさげている かがしかな

こばやしいっさ
小林一茶

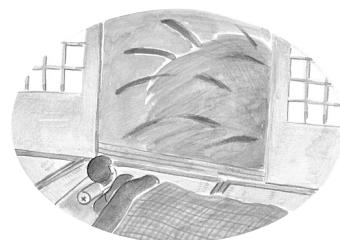


くび
首あげて

おりおり見るや

にわ はぎ
庭の萩

まさおかしき
正岡子規



こんごう
金剛の

つけ 露ひとつぶや

いし うえ
石の上

かわばたぼうしゃ
川端茅舎





音声はこちら

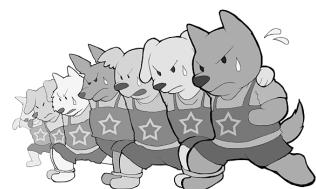
いちじつせんしゅう
一日千秋

まだかなあ、まだかなあと、まちどおしい。



いっしんどうたい
一心同体

みんなが心こころをひとつにする。



じゆうじさい
自由自在

自分の思いのままにできる。



しうしゃせんたく
取捨選択

よいものを選び、悪い物わるものをすてる。





おんせい
音声はこちら

《国会のうた》

ぼく 僕は 国民の代表機関

ゆいいつ 唯一の立法機関

ぼく 僕の名前は 国会だ

ぼく 僕の仕事を 知っているかい

よさん 予算の議決

じょうやく 条約の承認

ほうりつ 法律の制定

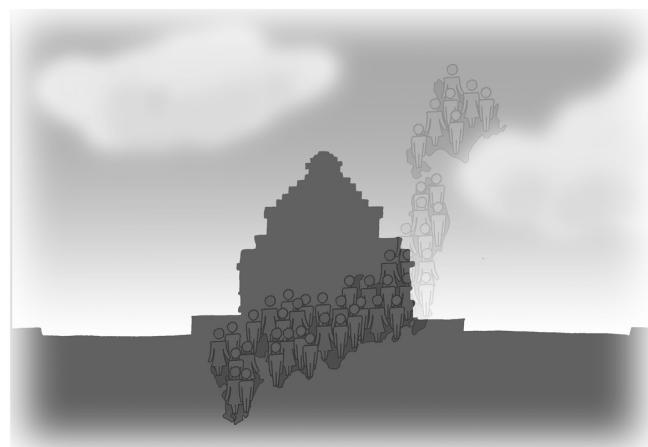
けんぽうかいせい はつき 憲法改正の発議

まだまだ あるよ

ないかくそうりだいじん しめい だんがいさいばんしょ せつち
内閣総理大臣の指名 弹劾裁判所の設置

こくせいちょうさけん しょうにんかんもん
国政調査権の証人喚問

ぼく きゅうりょう ぜいきん はたら
僕の給料 税金だ もっともっと 働くぞ





おんせい
音声はこちら

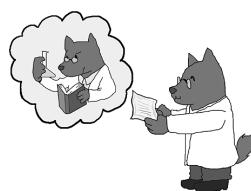
きゅうそねこか
窮鼠猫を噛む

よわものひっし必死になると強い者を苦しめるたとえ。



あまだいしうが
雨垂れ石を穿つ

ちいちから根気よくコツコツ続ければ最後には成功するということ。



おもたきちじつ
思い立ったが吉日

なに何かをしようと思いつた日が、それをするのに良い日である。



こういんやごと
光陰矢の如し

つきひ月日が経つのは早いものだというたとえ。



ひとみ
人は見かけによらぬもの

ひとせいしつこうどううわべ人の性質や行動を上邊だけで評価してはいけない。

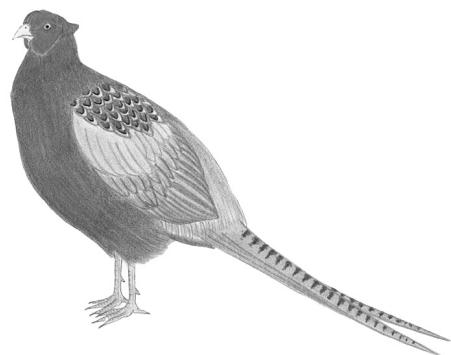




おんせい
音声はこちら



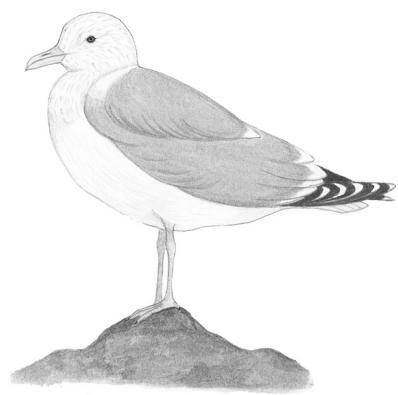
ヒバリ



キジ



トビ



カモメ



おんせい
音声はこちら

夏なつ
まの
まだ夜よ
雲くも宵よいは
のな
いが
づら
こに明あ
月つき宿やどるるを
宿るらむ

人はひと
心こころ
もい
花はな知し
ぞら
昔むかしの
ふ
香かるさと
にほ
にほ
ひける

(清原深養父)
きよはらのふかやぶ

(紀貫之)
きのつらゆき

